

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 日本食品化工株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-5	
本票作成	部署名：水島工場 生産技術課 環境技術係				
主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業		
事業の概要	ぶどう糖・水あめ・異性化糖製造業、従業員約80名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	水島工場		倉敷市児島塩生2767-25	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 28)年度排出量	目標年度(平成 31 年度)
	45,948 t CO ₂	49,132 t CO ₂	45,489 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 28)年度排出量
	①	水島工場	49,132 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 27 年度 ～ 平成 31 年度 (5 箇年度)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(28)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	△ 6.9 %	1.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	(28)年度	目標年度
		CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 28 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

近年2次加工品の需要が伸びており、生産量増加に伴うエネルギー使用量も増加しています。従来よりエネルギー負荷の高かった特殊原料処理時にも、2次加工品の生産が必要となった事等から、燃料燃焼増し分の使用量が増加しています。今後も削減計画の確実な実行に加え、市場の変化に対応できるよう検討を進めていく。

【推進体制】

- ・推進委員長を中心としたエネルギー管理体制を整備し、年2回の工場省エネ推進委員会の他、全社での省エネ推進委員会も行った。
- ・ISO14001を取得済。
- ・エネルギー管理標準を見直し改訂を行った。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
水島工場	<p>(平成28年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場内の一部水銀灯をLED照明化 (CO2削減量14t/年) ・生産計画を見直し、高効率の集中生産を試行。 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水銀灯の更新計画に基づく外灯及び、常時点灯エリアの直管型蛍光灯のLED化を5月に実施済。 ・工場の最適操業を目指し、方法を模索しながら集中生産を継続実施。

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	バイオマス燃料の有効活用を継続。
その他	無	

【その他特記事項】

倉敷市主催の平成28年度「緑のカーテンコンテスト」に応募し、事業者部門で2年連続となる優秀賞を獲得し表彰されました。